



平成 29 年 9 月 4 日

各 位

会 社 名 ダブル・スコープ株式会社
代表者名 代表取締役社長 崔 元 根
(コード番号 6619 東証第一部)
問合せ先 取締役戦略企画本部長
大内 秀雄
(TEL 03 - 5436 - 7155)

生産設備 4 ライン投資決定に関するお知らせ

ダブル・スコープ株式会社では、下記のとおりセパレータ生産設備を 4 ライン増設することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 目的

当社のリチウムイオン二次電池用セパレータにおきましては、民生用途の安定成長及びアプリケーションの増加、グローバルな市場拡大に伴う EV 関連用途の需要が見込まれております。これら旺盛な需要に対応すべくセパレータ生産設備の投資を決定したものであります。

2. 内容

セパレータ生産設備 4 ライン (第 12・13 号、第 14・15 号) を増設します。

当社グループでは、韓国の子会社 W-SCOPE CHUNGJU PLANT CO., LTD. に新たに生産ラインを 4 ライン増設します。本件に伴う設備投資の金額は、建屋を含め 200 億円程度を想定しております。

3. 生産能力

当社グループでは、開示済みの第 8・9 号ライン (平成 29 年下期量産移行予定)、第 10・11 号 (平成 30 年上期量産移行予定) に加え、今回投資決定した 4 本を合わせて合計 8 本の設備投資を進行させております。これらが全て稼働する平成 32 年末には平成 28 年末時点の生産能力に対し、約 360% の能力増強になると想定しております。

4. 業績への影響

第 12・13 号ラインは平成 31 年下期量産移行を予定、第 14・15 号ラインは平成 32 上期量産移行を予定しており、当該設備投資を織り込んだ業績につきましては、平成 29 年 8 月 9 日公表済の「中期経営計画『Vision2020』策定に関するお知らせ」をご覧ください。また、この一連の設備投資は中期経営計画の一環として、調達済資金及び新規銀行借入枠によって充当する予定であります。

以 上